

宇城市では、国際理解教育の一環として平成21年度より「教育課程特例校」として「小学校英会話科」（うきうきイングリッシュ）を継続実施することで、21世紀の国際社会に貢献し、持続可能な社会の担い手となる児童の育成に取り組んでいます。また、「豊かな人間性」「かわり・つながりを尊重する態度」を育むために、国際交流事業として中学生の「海外視察研修」を継続実施しているところです。その間、授業交流を通しながら小・小連携、小・中連携に視点を置き、小学校学級担任はもとより、英会話講師（今年度よりALT）との授業実践の向上に努めてきました。これまで、それらの取り組みの様子は、学校便りや学級通信等による保護者への発信が主でしたが、今年度より家庭だけでなく地域の理解を得るために、宇城市13小学校では英語の授業の様子や、児童の英語学習に対する意識調査の結果等を各学校の「ホームページ」に掲載することとしました。そして、小学校6年間の英語の学習を、中学校外国語（英語）の学習にしっかりつないでいきたいと考えています。

グローバル化時代を生き抜く人材育成のため、学校教育での重要な基盤づくりとしての「教育特例校」の教育実践を、市民の皆様に積極的に発信していきたいと思っておりますので、今後ともご理解・ご支援の程よろしくお願いいたします。

令和2年9月
宇城市教育委員会
教育長 平岡 和徳